

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
(1) 設置者	
(2) 大学名	
(3) 大学の位置	
(4) 管理運営組織	
(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等	
2. 授業科目の概要	(省略)
3. 施設・設備の整備状況, 経費	17
(1) 校地等	
(2) 校舎	
(3) 教室等	
(4) 専任教員研究室	
(5) 図書・設備	
(6) 図書館	
(7) 体育館	
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	
4. 既設大学等の状況	18
5. 教員組織の状況	(省略)
6. 留意事項に対する履行状況等	61
7. その他全般的事項	62
(1) 設置計画変更事項等	
(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)	
(3) 自己点検・評価等に関する事項	
(4) 情報公表に関する事項	

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 北里学園（届出時）
学校法人 北里研究所（平成20年4月1日名称変更）

(2) 大学名

北里大学 獣医学部

(3) 大学の位置

〒034-8628
青森県十和田市東二十三番町35-1

(〒108-8641)
東京都港区白金5-9-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(シバ タダヨシ) 柴 忠義 (平成15年7月1日)		
学 長	(シバ タダヨシ) 柴 忠義 (平成15年7月1日)		
学 部 長	(イトウ ノブヒコ) 伊藤 伸彦 (平成19年4月1日)		
学科長等	(タカイ シンジ) 高井 伸二 (平成19年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)

平成24年度に報告する内容 → (24)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
獣医学部 獣医学科 学士(獣医学)	6年	120人	一年次 一人	720人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	120人 (-) [-]	人	120人 (-) [-]	人	120人 (-) [-]	人	120人 (-) [-]	人	120人 (-) [-]	人	120人 (-) [-]	人	1.19倍	
志願者数	3,095 (37) [-]	() []	3,033 (32) [-]	() []	2,556 (44) [-]	() []	2,456 (35) [-]	() []	2,506 (38) [-]	() []	2,539 (30) [-]	() []		
受験者数	3,034 (33) [-]	() []	2,974 (28) [-]	() []	2,511 (42) [-]	() []	2,415 (33) [-]	() []	2,449 (30) [-]	() []	2,477 (25) [-]	() []		
合格者数	500 (7) [-]	() []	549 (7) [-]	() []	458 (4) [-]	() []	496 (6) [-]	() []	536 (4) [-]	() []	530 (4) [-]	() []		
B 入学者数	144 (7) [-]	() []	148 (5) [-]	() []	143 (2) [-]	() []	139 (5) [-]	() []	141 (3) [-]	() []	144 (4) [-]	() []		
入学定員超過率 B/A	1.20		1.23		1.19		1.15		1.17		1.20			

- (注) ・ 数字は, 平成24年度5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 144	[]	[-] 148	[]	[-] 147	[]	[-] 141	[]	[-] 144	[]	[-] 144	[]	
2年次			[-] 149	[]	[-] 150	[]	[-] 151	[]	[-] 143	[]	[-] 153	[]	
3年次					[-] 145	[]	[-] 148	[]	[-] 151	[]	[-] 137	[]	
4年次							[-] 146	[]	[-] 147	[]	[-] 148	[]	
5年次									[-] 143	[]	[-] 146	[]	
6年次											[-] 144	[]	
計	[] 144	[]	[] 297	[]	[] 442	[]	[] 586	[]	[] 728	[]	[] 872	[]	

- (注) ・ 数字は、平成24年度5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成19年度 入学者	144 人	1 人	平成19年度	1 人	人	進路変更	0.7%
			平成20年度	人	人		
			平成21年度	人	人		
			平成22年度	人	人		
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
平成21年度 入学者	148 人	3 人	平成20年度	1 人	人	進路変更	2.0%
			平成21年度	1 人	人	病気療養	
			平成22年度	人	人		
			平成23年度	1 人	人	病気療養	
			平成24年度	人	人		
平成21年度 入学者	143 人	3 人	平成21年度	2 人	人	一身上の都合	2.1%
			平成22年度	人	人		
			平成23年度	1 人	人	病気療養	
			平成24年度	人	人		
平成22年度 入学者	139 人	6 人	平成22年度	4 人	人	進路変更	4.3%
			平成23年度	2 人	人	進路変更	
			平成24年度	人	人		
平成23年度 入学者	141 人	2 人	平成23年度	2 人	人	進路変更	1.4%
			平成24年度	人	人		
平成24年度 入学者	144 人	0 人	平成24年度	人	人		0.0%
合 計	859 人	15 人					1.7%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(差異理由) その他 用地購入による増加と 用地売却による減少 (24)					
	校舎敷地	878,718.22㎡	0.00㎡	0.00㎡	878,718.22㎡						
	運動場用地	122,028.00㎡	0.00㎡	0.00㎡	122,028.00㎡						
	小 計	1,000,746.22㎡	0.00㎡	0.00㎡	1,000,746.22㎡						
	そ の 他	10,836,501.55㎡ 10,843,378.48㎡	0.00㎡	0.00㎡	10,836,501.55㎡ 10,843,378.48㎡						
	合 計	11,837,247.77㎡ 11,844,124.70㎡	0.00㎡	0.00㎡	11,837,247.77㎡ 11,844,124.70㎡						
(2) 校 舎	専 用	196,273.59㎡ 200,300.30㎡ (196,273.59㎡) (200,300.30㎡)	0.00㎡	0.00㎡	196,273.59㎡ 200,300.30㎡ (196,273.59㎡) (200,300.30㎡)	(差異理由) 校舎の定義に則り区分 の見直しを行った為の 減少(24)					
		(0.00㎡)	(0.00㎡)								
(3) 教 室 等	講 義 室	13室	演 習 室	14室	実験実習室	114室	情報処理学習施設	4室	語学学習施設	0室	(補助職員 人) (補助職員 人)
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数					
		獣医学部			119 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	(差異理由) 図書 集計誤りによる減少 (前回雑誌冊数を含め ていた)(24)			
		[うち外国書] 冊	[うち外国書] 種								
	獣医学部	34,838 [5,322] 65,741 [27,816] (34,838 [5,322]) (65,741 [27,816])	1,199 [565] 1,194 [564] (1,199 [565]) (1,194 [564])	5 [5] 1 [-1] 5 [5] 1 [-1]	427 398 (427) (-398)	2,257 2,134 (2,257) (-2,134)	76,952 (76,952)	(差異理由) その他 購入による増加(24)			
	計	34,838 [5,322] 65,741 [27,816] (34,838 [5,322]) (65,741 [27,816])	1,199 [565] 1,194 [564] (1,199 [565]) (1,194 [564])	5 [5] 1 [-1] 5 [5] 1 [-1]	427 398 (427) (-398)	2,257 2,134 (2,257) (-2,134)	76,952 (76,952)				
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		(差異理由) 設備の充実化による増				
	1,371㎡		198 168		67,000						
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要								
	2,447.15㎡		33,272㎡ (・グラウンド23,400㎡、・テニスコート1,872㎡、・馬場8,000㎡)								
(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	設備購入費(開設前年度)の536,777千円には、平成19年度完成予定の獣医学部新動物病院初動機器購入費の400,000千円を含む。			
		教員1人当り研究費等	1,009千円	887千円	図書購入費	30,482千円	30,482千円				
	共同研究費等	144,408千円	123,401千円	設備購入費	536,777千円	111,777千円	81,934千円				
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
	獣医学科	2,330千円	2,030千円	2,030千円	2,030千円	2,030千円	2,030千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		手数料収入, 私立大学等経常費補助金, 資産運用収入, 雑収入等									

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	北里大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
薬学部									<ul style="list-style-type: none"> ・薬学部は、平成21年度までは学科別ではなく学部として学生を募集し、学科は4年次進級の際に振り分ける。平成22年度からは学科別に学生募集している。 ・生命創薬科学科は、平成22年度薬科学科から名称変更。 ・薬学部は平成22年度入学定員変更(薬学科260→250人、薬科学科20→生命創薬科学科35人)。
薬学科(6年制)	6	250	—	1,540	学士(薬学)	1.02	平成18年度	東京都港区白金五丁目9番1号	
生命創薬科学科	4	35	—	110	学士(薬科学)	1.06	平成18年度		
獣医畜産学部									<ul style="list-style-type: none"> ・獣医畜産学部は、平成19年度より学生募集停止。
獣医学科	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	昭和41年度	青森県十和田市東二十三番町35番1号	
獣医学部									<ul style="list-style-type: none"> ・獣医学部は、平成19年度設置。
獣医学科	6	120	—	600	学士(獣医学)	1.19	平成19年度	青森県十和田市東二十三番町35番1号	
動物資源科学科	4	120	—	480	学士(農学)	1.14	平成19年度		
生物環境科学科	4	80	—	320	学士(農学)	1.22	平成19年度		
医学部									<ul style="list-style-type: none"> ・医学部は、平成21年度(100→110人)、平成22年度(110→112人)、平成24年度(112→117人)入学定員増。
医学科	6	117	—	651	学士(医学)	1.04 1.04	昭和45年度	神奈川県相模原市南区北里一丁目15番1号	
海洋生命科学部									<ul style="list-style-type: none"> ・海洋生命科学部海洋生命科学科は、平成20年度水産学部水産生物科学科から名称変更。 ・海洋生命科学部海洋生命科学科は、平成23年度から教育の場を移設(旧:岩手県大船渡市三陸町越喜来宇島頭160-4 → 新:神奈川県相模原市南区北里一丁目15番1号)
海洋生命科学科	4	160	—	640	学士(水産学)	1.22 1.22	平成12年度	神奈川県相模原市南区北里一丁目15番1号	
看護学部									<ul style="list-style-type: none"> ・看護学部は平成22年度より編入学定員(2年次10人)増。
看護学科	4	100	2年次 10	430	学士(看護学)	1.13 1.13	昭和61年度	神奈川県相模原市南区北里二丁目1番1号	

大学の名称	北里大学							備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入 学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地
理学部								神奈川県相模原市 南区北里一丁目15 番1号
物理学科	4	40	—	160	学士 (理学)	1.17 1.14	平成6年度	
化学科	4	80	—	320	学士 (理学)	1.15	平成6年度	
生物科学科	4	60	—	240	学士 (理学)	1.22	平成6年度	
医療衛生学部								
健康科学科	4	40	—	160	学士 (保健衛生学)	1.13 1.28	平成18年度	
医療検査学科	4	90	2年次 2 3年次 2	370	学士 (医療検査学)	1.11	平成18年度	
医療工学科								
臨床工学専攻	4	38	2年次 2 3年次 2 4年次 2	164	学士 (臨床工学)	1.14 1.15	平成6年度	
診療放射線技術科学専攻	4	60	2年次 2 3年次 2 4年次 2	252	学士 (診療放射線 技術科学)	1.13		
リハビリテーション学科								
理学療法専攻	4	38	2年次 2	158	学士 (理学療法)	1.12 1.09	平成6年度	
作業療法専攻	4	38	2年次 2	158	学士 (作業療法)	1.12		
言語聴覚療法専攻	4	28	2年次 2	118	学士 (言語聴覚療 法学)	1.11		
視覚機能療法専攻	4	28	2年次 2	118	学士 (視覚機能療 法学)	1.16		

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科(AC対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画			
設置計画履行状況 調 査 時 (21年5月)	該当なし					
設置計画履行状況 調 査 時 (22年5月)	医療衛生学部健康科学科の入学定員超過の是正に努めること。	医療衛生学部健康科学科は、平成23年度入試では平成22年度入試を踏まえ慎重に合格者を決定した結果、定員超過率を1.03倍（前年度1.65倍）に改善した。また、4年間平均入学定員超過率も1.29倍（前年度1.36倍）に改善した。	該当なし			
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均入学定員超過率
		40	40	40	40	1.29
		48	52	66	41	
		1.20	1.30	1.65	1.03	
入学者数は各年度4月20日現在						
設置計画履行状況 調 査 時 (23年5月)	該当なし					

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

< 獣医学部 獣医学科 >

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

獣医学部・獣医畜産学研究所の教育・研究および診療活動を総合的に点検・評価するために、北里大学獣医学部自己点検・評価委員会を設置している。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

教員を中心とし、年に2～3回開催している。上記委員会規程第2条に定める業務について協議策定し、学部長に答申する。開催時期は不定で、協議の必要な都度委員に召集を伝え、開催する。

c 委員会の審議事項等

自己点検・評価の実施方法に関する基本方針の策定等、FD活動についての協議など。

② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。

a 実施内容

- ・ 一部の教員が教員相互の授業評価を行っている。
- ・ FD講演会の開催
- ・ 学生による授業評価を、専任教員・非常勤教員ともに実施している。評価対象科目は、講義・実習の全科目。
- ・ 新任教員のための研修会は法人本部人事部で、採用の際、昇任の際に実施している。

b 実施方法

教員相互の授業評価は、一部の学科（専攻）または教科単位で実施している。特筆すべきは、生物環境科学科でJABEEプログラムによる担当教員相互の授業評価を実施しており、その成果は教育改善へと直接的に役立っている。他に自主的な実施をしている教員グループがある。成果については把握しきれていないが、その自己啓発としての位置づけになっている。

FD講演会については、年間で2～3回開催し、教員各人における教育への意識変革に貢献していると評価する。外部講師および本学部教員により、講演形式で広く教員への意識変革を行う契機としている。

学生による授業評価は、学期の半ばと終了時などで各学期に2回以上実施する。設問は学生の学習意欲・態度、授業の理解度・成果、学習への動機づけ、教員の授業技術、教員の授業への準備などさまざまな側面を尋ねる内容となっている。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

FD講演会は年間に2～3回実施（平成23年度は3回）。教員には参加を義務づけているが、各回とも6～7割の出席率である。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

教員各人における教育への意識改革に貢献している。

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- ・ 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1. 設置の趣旨・目的

獣医学部は生命科学系総合大学を標榜する北里大学において、前身である獣医畜産学部を発展的に解消させて設置した学部である。

本学部では1学部に3学科があるという点を生かし、それぞれの学科個別の教育・研究理念はもとより学科間の横断的な協力体制を構築させ、種々の取り組みを行えるよう、動物生命科学を基盤とした、バイオサイエンスからフィールドサイエンスまでを含めた幅広い分野の教育・研究を行うことを、設置の趣旨・目的としている。

2. 人材育成と研究活動

本学部は教育・研究の基盤を「動物生命科学」とし、「獣医学と動物資源科学と生物科学の各専門分野の有機的連携による教育と研究」を推進してきた。

また、21世紀の予防医学が掲げる課題を解決するべく推進している「農医連携」については、本学医学部と協力体制を敷き、今年度から講義を実施できる運びとなった。

そして、技術者育成教育においては昨年度にJABEEの受審を受けるなど、本学部の各種取組は順調に進んでいる。

本学部設置の目的のひとつであった、境界領域を研究すべく配置された「野生動物学」、「動物行動学」、「細胞工学」については、それぞれの研究室に各2～3名ずつ教員が配置され、研究並びに学科を越えた教育に、その力を発揮している。

3. 達成状況に関する総括評価・所見

教員組織については、当初計画と比較すると現在も4名の補充ができていないが、幸いなことに教育・研究には大きな支障の無い状況である。教員の補充については引き続き公募を行い、早期に充足させるよう努力している。

入学者数においてはその歩留まり率の高さから、本学部の教育・研究内容について、多くの受験生から高い評価を受けているものと推測される。この状況に満足することなく、今後も更なる教育・研究の充実を図ってゆく。

教員については、新規採用の教員は入職時に全学で開催される、そして二年目以上の教員は学部で年二回程度開催しているFDで、基本的な資質の向上を図るよう努めている。また学生による授業評価を前期・後期に1回以上行い、より良い講義・実習を行うよう不断の努力を行っている。

教育・研究面については、昨年度に核医学施設をも備える本学部附属小動物診療センターが開院し、最新の設備のもとで教育・研究を行うことの出来る環境が新たに加わった。これにより、懸案事項であった小動物獣医療に関する環境が大幅に改善されることとなり、本学部の教育・研究の更なる推進に大きな役割を果たすものと期待されている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

毎年9月頃

b 公表方法

「学校法人北里研究所における自己点検・評価報告書」を刊行し、関係の大学、団体、企業等に送付。
大学ホームページに公開。

③ 認証評価を受ける計画

平成21年度 財団法人大学基準協会 認証評価（大学評価）を受審。

平成22年4月 大学基準適合の認定を受ける。（平成22年4月1日～平成29年3月31日の7年間）

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成24年 5月)